

新入職員紹介

The New Face

in
三島函南

令和5年度、JAふじ伊豆には三島函南地区出身の4人の新規採用職員が入組しました。
一日も早く組合員、利用者の皆さまのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



三島支店 貯金担当
仁田博己
(函南町出身)

今後の抱負

親しみを
感じていただける
職員を目指します。



函南支店 共済担当
松本悠心亜
(函南町出身)

今後の抱負

笑顔一番で、
何事にも一生懸命に
取り組みます！



函南支店 貯金担当
鈴木康貴
(三島市出身)

今後の抱負

一日でも早く
先輩方に追いつけるよう
頑張ります。



北上支店 貯金担当
向井花
(三島市出身)

今後の抱負

笑顔を忘れず、
信頼していただける
職員になります！

\\ 皆さまにお会いできるのを楽しみにしています！ //



旬感らいふ

6月上旬～7月上旬

富士山の火山灰土で育つ、シャリシャリ食感と深い甘味

函南西瓜

待ちに待ったブランド「マル平^{ひら}」スイカの季節がやってきました！
毎年多くのファンの皆さまが待ち望む、誰もが認めるおいしさを、ぜひご賞味ください。



大々 大人気の理由

スイカの栽培にぴったりな、火山灰土や昼夜の寒暖差がある中山間部で育つため、口いっぱいに広がる甘さと食べ応えのあるシャリ感が特徴です。
静岡県の「しずおか食セレクション」や、函南町の「函南ブランド」に認定されています。

ご購入は
こちら

フレッシュ函南店

所在地：函南町仁田 9-1
営業時間：9：00～15：00
定休日：水曜日、年末年始
電話番号：055-978-1101



通販サイト「JAタウン」でも
ご購入いただけます。



「函南西瓜」で検索！

information
インフォメーション

無料/ 税務・ローン・年金相談会

税務相談会 (10:00～15:00)

公認会計士が、相続税や所得税、資産活用に関するご相談をお受けします。

お問い合わせ 開催支店まで

ローン相談会 (8:30～16:00)

住宅関連資金全般に関するご相談をお受けします。

お問い合わせ ローンセンター三島
☎055-981-8899

年金相談会 (9:00～15:00)

年金に関するご相談(請求、基本手当との調整など)をお受けします。

お問い合わせ 地区金融課
☎055-971-8212

6月 1日(木)	税務(北上支店)	6月 29日(木)	税務(函南支店)	7月 23日(日)	ローン(ローンセンター三島)
3日(土)	ローン(ローンセンター三島)	7月 1日(土)	ローン(ローンセンター三島)	27日(木)	税務(函南支店)
4日(日)	ローン(ローンセンター三島)	2日(日)	ローン(ローンセンター三島)	29日(土)	ローン(ローンセンター三島)
11日(日)	ローン(ローンセンター三島)	6日(木)	税務(北上支店)	30日(日)	ローン(ローンセンター三島)
14日(水)	税務(中郷支店)	9日(日)	ローン(ローンセンター三島)	8月 3日(木)	税務(北上支店)
17日(土)	ローン(ローンセンター三島)	12日(水)	税務(中郷支店)	5日(土)	ローン(ローンセンター三島)
18日(日)	ローン(ローンセンター三島)	15日(土)	ローン(ローンセンター三島)	6日(日)	ローン(ローンセンター三島)
	年金(函南支店)		年金(三島支店)	9日(水)	税務(中郷支店)
21日(水)	税務(三島支店)	16日(日)	ローン(ローンセンター三島)		
25日(日)	ローン(ローンセンター三島)	19日(水)	税務(三島支店)		



ロメインレタスで一致団結 地域と連携し消費促す企画続々

生産者グループ「のうみんず」は、ロメインレタスで地域を盛り上げようと、行政やJA、飲食店を巻き込んだ連動企画を展開しました。生産、流通、消費までの導線をさまざまな組織、団体と組み合わせ、産地をPRします。

4月21日の目ざろえ会では、開催企画の案内チラシを作り、市場関係者などの流通先に配布。売り場づくりの協力を呼びかけました。

5月中旬には、三島市内の全公立小・中学校21校へロメインレタスを無償提供、「みしまるかん」での味の素(株)タイアップブース設置、地元飲食店でロメインレタスを使った料理を提供する「ロメインレタスを食べようウィーク」を開催しました。



「みしまるかん」で商品を手にとるお客さま

「みしまるかん」では、味の素(株)とタイアップし、オリジナルレシピをPRする特設ブースを設置しました。



家畜慰霊祭齋行 家畜の御霊に感謝し安全祈る

三島函南地区は4月10日、家畜の御霊供養と安全祈願のため、三島市の末広山公園で家畜慰霊祭を行いました。畜産農家やJA職員など約20人が参列。同市の曹洞宗宗福寺住職が仏事を執り行い、参列者は畜魂碑に献香して家畜の冥福を祈りました。



家畜の御霊に感謝し手を合わせる参列者



保育園に野菜苗寄付 「おいしい野菜育てて」



園児に野菜苗を手渡す岩城課長補佐(左)と小柳津支店長(左から2番目)

よりそいプラザ佐野は4月21日、三島市立伊豆佐野保育園に野菜苗を寄付しました。岩城祐二課長補佐と小柳津雄一北上支店長が、代表の園児3人にトマト、ナス、キュウリ、ニンジンなどの苗を手渡し「おいしい野菜を育ててください」と呼びかけました。同園では、園内のほ場で野菜を育て、簡単な調理実習で料理を作つて食べる他、各家庭に持ち帰つて味わう予定です。



花の寄せ植え教室開催 PR・関係強化・集客狙う

三島函南地区本部は5月6日、ファーマーズマーケット「みしまるかん」で花の寄せ植え教室を開きました。営農アドバイザーと「みしまるかん」、生産者などで協力して地元産の花をPRし、鉢花の魅力を伝えました。

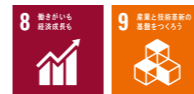


参加者に手順を説明する荒木組合長(左)

教室には、約20人の地域住民が参加。三島函南花卉園芸組合長の荒木政史さんが講師を務め、JA職員のサポートで、ペチュニアやネメシアなどの5つの旬の花を植え込みました。



教室で作った寄せ植えと記念撮影をする参加者



(※単為結果性品種…受粉が行われなくても果実が安定的に肥大・成熟する品種)

ナス単為結果性品種*を導入 生産者の声から「労働力支援」進める



新品種のナスの由来を確認する生産者の内田重利さん(右)と宮島快営農アドバイザー

三島函南茄子組合は令和4年度から、着果促進処理が不要な単為結果性品種を試験的に導入しています。三島函南地区全ての生産者を対象に行ったアンケートで、課題として大きな割合を占めた「労働力支援」の解決を目指し「着果促進処理の負担」に着目しました。ナスの栽培では、定植直後の10月から3月まで、マルハナバチによる交配をしないと形状が乱れる可能性があるため、ホルモン処理といわれる着果促進剤の処理を行います。しかし、花房ごとの細かい処理作業は10アールあたり約180時間かかり、生産者の労働負担になっていました。そこで、処理作業をしなくても安定的に着果、肥大する品種を、一部ほ場で導入。試験的に栽培しました。生育、収量、秀品率ともにホルモン処理が必要な従来品種と大差なく、市場からの評価も高かったことから、次期作以降も導入を検討し、今後も、品種の特徴に合うより良い栽培方法など、研究を重ねていきます。



八十八夜新茶試飲販売会開催 地元茶を「みしまるかん」で召し上がれ

ファーマーズマーケット「みしまるかん」は5月2日、富士のお茶振興推進協議会とJA静岡経済連の協賛で、八十八夜新茶試飲販売会を開きました。新芽の味わい深さをPRし、管内産商品の魅力を伝えました。

「みしまるかん」では、試食カウンター「まるっとKitchen(キッチン)」で、三

島函南製茶組合の杉本製茶工場が製造する「くき茶」を提供しました。試飲したお客さまからは「すっきりした甘みがいい」と好評でした。カウンターのスタッフは茶娘に扮し、パンフレットやチラシを使って商品を紹介。特設売り場では7種類の静岡茶と菓子類も販売しました。



お客さまに試飲茶を振る舞う高梨風香職員



定例記者会見で「みしまバーニャ」PR 全国メディアへ披露し体制強化



「みしまバーニャ」を試食する記者

三島函南地区本部と三島市観光協会は4月18日、関東ブロック物産観光連絡協議会が都内で開いた定例記者会見に参加し、箱根西麓三島野菜を使った「みしまバーニャ」をPRしました。会見には、テレビや新聞、雑誌などを扱う約40社の編集担当者や記者が出席。当地区本部と観光協会は静岡県代表として参加し、産地背景や販売戦略、SDGsなど多角的な狙いがある企画を発表しました。発表後の情報交換会では、試食品も提供しました。今後も、地元農作物にスポットを当てた地域まちおこしの体制づくりや報道機関との関係強化を進めていきます。



三島函南地区本部は、
SDGsの達成に向けて実行します!